

「第34回ふるさと多古町あじさい祭り」

平成30年6月10日(日)に「第34回ふるさと多古町あじさい祭り」が開催され、両総用水のPR、食料自給率の向上に資する米粉食品の普及等を目的に両総土地改良区も参加し、パネルの展示、アンケートを実施しました。

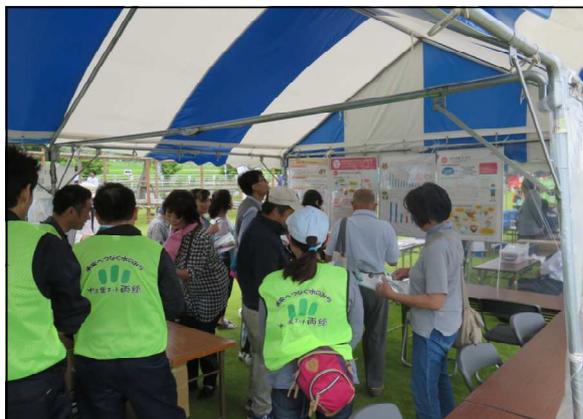
両総土地改良区では9年前より米粉の普及活動を行ってまいりましたが、『約9割の方が米粉に興味がある、8割の方が米粉食品を食べたことがある』というアンケート結果がでました。米粉については周知されてきたと感じています。

また、昨年農林水産省から「米粉の用途別基準」「米粉製品の普及のための表示に関するガイドライン」が公表されるなど米粉を普及する活動にも新たな動きがありました。

両総用水については、『初めて知った』という方も多く、職員の説明を熱心に聞き入っている方もいました。県内外から多くの方が参加したあじさい祭りにて両総用水、米粉の普及をPRする意義を感じることができました。今後も地域のイベントに参加し、PRを続けていきたいと思っております。



《多古米奉納式典》



《PR活動》